

2025年 1月10日

各 位

株式会社三井住友銀行

SMBCCNにおける第一号のオフショア「サステナビリティ・リンク・ボンド」の発行支援について

三井住友銀行（中国）有限公司（以下「SMBCCN」）は、お客さまの ESG/SDGs ビジネス推進を支援するため、サステナビリティアドバイザーとして易鑫集团有限公司（以下「易鑫」）の香港市場における期間3年の円建「サステナビリティ・リンク・ボンド（以下「SLB」）」の発行支援に至りました。同債券は易鑫にとって初の海外市場における債券発行となりました。また、同債券は国際的な指針である「サステナビリティ・リンク・ボンド原則（※1）」（以下「SLB原則」）に準拠し、ボンドのサステナビリティ条件との連動において、革新的な工夫がなされました。

SLB は、発行体の ESG 戦略と整合したサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下「SPTs」）を設定し、SPTs に対する発行体のパフォーマンスを表面利率条件の調整、寄付実績などと連携させ、SPTs 達成の動機付けをすることで、環境・社会的にサステナブルな経済活動及び経済成長を支援し、促進することを目指すファイナンス手法です。

易鑫は誠実さと革新性を有し、金融によって実体経済に影響を与え、技術で産業の発展に貢献します。本債券が設定した SPTs およびサステナビリティ・リンクのメカニズムにおいては、エコで低炭素な移動手段と地方振興に焦点を当て、新エネルギー自動車の融資取引を指標へ含めました。これは、自動車金融業界の新たな幕開けとなっただけでなく、道義を重んじながら利を為す、即ち誠実に信頼を守りながら、多方面において社会的責任を果たしました。

尚、本債券は SLB 原則に基づき、外部認証機関である香港品質保証局（HKQAA（※2））よりセカンド・パーティー・オピニオン（SPO）を取得しております。SPTs 設定の妥当性、毎期の達成状況の判定の妥当性について、HKQAA により SLB 原則に基づいた検証を実施しております。

SMBCCN では、今後もお客さまのサステナビリティ経営に向けた対話とソリューションの提供を行い、持続可能な社会及び市場の形成に積極的に貢献してまいります。

(※1) サステナビリティ・リンク・ボンド原則

International Capital Market Association (ICMA) が公表するソーシャルボンドに対する国際的な指針です。ICMA は、1968 年に欧州で設立され、世界 60 か国以上の金融機関、法律事務所等を中心に約 550 の会員から成る協会です。当協会は、持続可能な経済の成長と発展に必要な安定的な資金提供を後押しし、国際債券市場の健全性と機能性を維持するだけでなく、グローバルに一貫したクロスボーダー債券市場を継続的に支援しています。

(※2) 香港品質保証局 (HKQAA)

1989 年、香港政府によって設立された非営利公的機関で、経営パフォーマンスの向上に向けた各種支援を実施しています。国際的な先進経営知識の導入に加え、市場・社会のニーズに応じ、産業の最適化と持続的発展を促進すべく、先進的で多様な専門サービスを積極的に展開しています。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】
サステナブルソリューション部
TEL : 03-4333-6997

このお知らせは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。